

2024年9月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)



2024年5月13日

上場会社名 株式会社Laboro.AI 上場取引所 東
コード番号 5586 URL https://laboro.ai/
代表者 (役職名) 代表取締役CEO (氏名) 椎橋徹夫
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営管理部長 (氏名) 安達大輔 (TEL) 03-6280-6564
四半期報告書提出予定日 2024年5月13日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 2024年9月期第2四半期の業績 (2023年10月1日~2024年3月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年9月期第2四半期	713	11.8	67	△33.8	67	△33.8	45	△34.5
2023年9月期第2四半期	637	—	101	—	101	—	69	—
	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益					
	円 銭		円 銭					
2024年9月期第2四半期	2.86		2.79					
2023年9月期第2四半期	4.90		—					

(注) 2023年9月期第2四半期累計期間の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの、当該期間において当社株式は非上場であり、期中平均株価が把握できないため、記載しておりません。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年9月期第2四半期	2,479	2,295	92.5
2023年9月期	2,490	2,248	90.3

(参考) 自己資本 2024年9月期第2四半期 2,294百万円 2023年9月期 2,247百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年9月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2024年9月期	—	0.00	—	—	—
2024年9月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年9月期の業績予想 (2023年10月1日~2024年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,644	20.1	210	1.9	210	8.4	143	2.9	9.07

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年9月期2Q	15,845,795株	2023年9月期	15,837,628株
② 期末自己株式数	2024年9月期2Q	一株	2023年9月期	一株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年9月期2Q	15,840,160株	2023年9月期2Q	14,077,828株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

（決算補足説明資料及び決算説明会内容の入手について）

当社は、2024年5月15日（水）に機関投資家及びアナリスト向けに、2024年5月22日（水）に個人投資家向けに説明会（ウェブ）を開催する予定です。なお、当日使用する決算説明資料は、TDnet及び当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) キャッシュ・フローに関する説明	3
(4) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	5
第2四半期累計期間	5
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社は、「すべての産業の新たな姿をつくる。」「テクノロジーとビジネスを、つなぐ。」をミッションに掲げ、各業界の代表的な企業との協働を通し、企業や産業、そして社会の長期的・本質的な構造転換に貢献することを目指しております。

当第2四半期累計期間における我が国の経済環境は、景気が緩やかに持ち直されてきている一方で、ロシアのウクライナ侵攻の長期化や国内外マクロ経済におけるインフレ・金融引き締め、継続的な物価上昇等の結果、金融市場や景気動向は先行き不透明な状況が続いております。

このような中、当社が属するAIソリューション市場においては、「Chat GPT」をはじめとする大規模言語モデルの技術革新の進捗などの結果、企業の競争力の強化や人材不足への対応から幅広い産業で積極的なDX（デジタルトランスフォーメーション）投資が行われており、事業環境は堅調に推移しております。

(売上高)

売上高は、体制強化に伴う営業活動の結果、堅調な顧客のDX投資需要を捉え、新規顧客獲得累計件数は8件となりました。以上の結果、当第2四半期累計期間における売上高は、713,172千円（前年同期比+11.8%）となりました。

(売上原価、売上総利益)

売上原価は、239,692千円（前年同期比+12.0%）となりました。主な内訳は、労務費及び業務委託料であります。以上の結果、売上総利益は473,480千円（前年同期比+11.7%）となりました。

(販売費及び一般管理費、営業利益)

販売費及び一般管理費は406,030千円（前年同期比+26.1%）となりました。これは主に、人件費及び先行投資としての採用費用、積極的なマーケティング活動に伴う広告宣伝費であります。

以上の結果、営業利益は67,449千円（前年同期比△33.8%）となりました。

(営業外損益、経常利益)

経常損益については、営業外収益として132千円、営業外費用として316千円計上し、67,265千円の利益（前年同期比△33.8%）となりました。

(特別損益、四半期純利益)

当第2四半期累計期間における特別損益の計上はありませんでした。

以上の結果、当第2四半期累計期間の税引前四半期純利益は67,265千円（前年同期比△33.8%）となり、法人税等を22,018千円計上したことにより、四半期純利益は45,246千円（前年同期比△34.5%）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期会計期間末における資産合計は、2,479,878千円となり、前事業年度末より10,874千円減少しました。流動資産は2,408,573千円となり、固定資産は71,304千円となりました。流動資産の主な内訳は、現金及び預金1,970,039千円、売掛金及び契約資産417,566千円であり、前事業年度末からの主な変動要因は、売掛金の回収に伴う売掛金及び契約資産の減少であります。固定資産の内訳は有形固定資産39,868千円、投資その他の資産31,436千円であり、前事業年度末から重要な変動はありません。

(負債)

当第2四半期会計期間末における負債合計は、184,853千円となり、前事業年度末より57,630千円減少しました。流動負債は184,853千円となり、固定負債の計上はありません。流動負債の主な内訳は、未払金30,856千円、未払法人税等28,425千円であり、前事業年度末からの主な変動要因は、前事業年度にかかる法人税等の支払いによる未払法人税等の減少であります。

(純資産)

当第2四半期会計期間末における純資産合計は、2,295,024千円となり、前事業年度末より46,756千円増加しました。主な内訳は、資本金1,005,268千円、資本剰余金995,268千円、利益剰余金294,170千円であり、前事業年度末からの主な変動要因は、四半期純利益の計上に伴う利益剰余金の増加であります。

(3) キャッシュ・フローに関する説明

当第2四半期会計期間末における現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)は、前事業年度末と比較して26,462千円増加し、1,970,039千円となりました。

当第2四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間における営業活動によるキャッシュ・フローは、30,200千円の収入(前年同期は17,213千円の支出)となりました。これは主に、税引前四半期純利益67,265千円、売上債権及び契約資産の債権回収により43,495千円等の増加要因があった一方で、法人税等の支払42,806千円及び消費税の支払いにより未払消費税等31,888千円の減少要因があったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間における投資活動によるキャッシュ・フローは、5,248千円の支出(前年同期は15,150千円の支出)となりました。これは有形固定資産の取得に伴う支出によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間における財務活動によるキャッシュ・フローは、1,509千円の収入(前年同期は5,220千円の支出)となりました。これは新株予約権の権利行使による株式の発行によるものであります。

(4) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年9月期の業績予想につきましては、2023年11月10日公表の「2023年9月期決算短信」から変更ありません。

なお、当業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報と当社が合理的であると判断する一定の前提に基づき当社が判断した見通しであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって異なる可能性がありうることをご承知おきください。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年9月30日)	当第2四半期会計期間 (2024年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,943,577	1,970,039
売掛金及び契約資産	461,062	417,566
その他	10,293	20,967
流動資産合計	2,414,933	2,408,573
固定資産		
有形固定資産	41,238	39,868
投資その他の資産	34,580	31,436
固定資産合計	75,819	71,304
資産合計	2,490,752	2,479,878
負債の部		
流動負債		
買掛金	10,091	11,357
未払金	25,139	30,856
未払法人税等	56,340	28,425
その他	150,913	114,215
流動負債合計	242,484	184,853
負債合計	242,484	184,853
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,004,513	1,005,268
資本剰余金	994,513	995,268
利益剰余金	248,924	294,170
株主資本合計	2,247,951	2,294,707
新株予約権	316	316
純資産合計	2,248,267	2,295,024
負債純資産合計	2,490,752	2,479,878

(2) 四半期損益計算書

第2四半期累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自 2022年10月1日 至 2023年3月31日)	当第2四半期累計期間 (自 2023年10月1日 至 2024年3月31日)
売上高	637,671	713,172
売上原価	213,953	239,692
売上総利益	423,717	473,480
販売費及び一般管理費	321,888	406,030
営業利益	101,828	67,449
営業外収益		
受取利息	5	9
その他	238	122
営業外収益合計	244	132
営業外費用		
支払利息	111	—
為替差損	383	316
営業外費用合計	495	316
経常利益	101,577	67,265
税引前四半期純利益	101,577	67,265
法人税、住民税及び事業税	17,966	19,269
法人税等調整額	14,584	2,749
法人税等合計	32,550	22,018
四半期純利益	69,026	45,246

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自 2022年10月1日 至 2023年3月31日)	当第2四半期累計期間 (自 2023年10月1日 至 2024年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	101,577	67,265
減価償却費	7,765	6,618
敷金償却費	394	394
受取利息	△5	△9
支払利息	111	—
売上債権及び契約資産の増減額(△は増加)	△206,122	43,495
未収消費税等の増減額(△は増加)	1,949	—
仕入債務の増減額(△は減少)	17,822	1,265
未払消費税等の増減額(△は減少)	30,412	△31,888
未払金及び未払費用の増減額(△は減少)	10,302	△1,974
その他	14,828	△12,170
小計	△20,962	72,997
利息の受取額	5	9
利息の支払額	△111	—
法人税等の支払額	△8,561	△42,806
法人税等の還付額	12,415	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	△17,213	30,200
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△15,150	△5,248
投資活動によるキャッシュ・フロー	△15,150	△5,248
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△5,220	—
新株予約権の行使による株式の発行による収入	—	1,509
財務活動によるキャッシュ・フロー	△5,220	1,509
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△37,584	26,462
現金及び現金同等物の期首残高	965,777	1,943,577
現金及び現金同等物の四半期末残高	928,193	1,970,039

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。